

薬物乱用防止教育ビデオ(小学校・中・高学年向け) VHS・DVD【カラー約21分】



ま やく たん ち けん
麻薬探知犬が
おし
教えてくれたこと
やく ぶつ らん よう のう
薬物乱用が脳をダメにする



ボクたち麻薬探知犬が
乱用薬物のこわさを
おし
教えるよ!

監修 国立大学法人兵庫教育大学大学院 学校教育研究科教授 鬼頭英明

指導 財団法人 日本学校保健会 事務局次長 並木茂夫
前・埼玉県川口市立十二月田中学校 教諭 佐藤恵子



企画意図

現在、我が国の小学校では、薬物乱用の問題が深刻化している状況ではありません。しかし、携帯電話の普及や深夜型生活の一般化などにより、子供たちの行動に大人の目が行き届かなくなっています。薬物乱用のキッカケになりやすいといわれる未成年者の喫煙、飲酒が、更に低年齢化しつつあります。

このような状況の中で、子供たちが、ちょっとした好奇心や大人への反抗心などをキッカケに、薬物乱用を始めないようにするためには、小学校の時から薬物についての正しい知識を身につけるとともに、自分の健康や行動に責任をもつ態度を育てることが重要です。

そこで、この作品では、子供たちに興味と親しみを感じさせる麻薬探知犬を主人公にして、たった一度だけでも薬物を乱用すると、身体にどのような影響を与えるのか、薬物は何故、法律でも厳しく罰せられるのかを分かり易く解説しています。

作品の概要

■成田国際空港で活躍する麻薬探知犬

成田国際空港では、毎日約500機の旅客機が離着陸し、約9万人の旅行客が利用している。

その中で、この作品の主人公、麻薬探知犬が旅行客の荷物に目を光らせ、鼻を利かせて乱用薬物を探している。麻薬探知犬が覚せい剤や大麻などを発見し、摘発した件数は年々、増加している。では乱用薬物とは、どのようなものだろう。以下、麻薬探知犬の声で語っていく。

■乱用薬物ってどんなもの？乱用するとどうなるの？

薬物といっても、身体の病気を治すためのものと、身体に害を与えるものがある。身体に害を与えるものは乱用薬物といって、法律でも厳しく禁止されている。薬物を遊びで使ったりすることを薬物乱用という。一回でも乱用薬物に手を出したとすると、身体にどのような影響がでるのだろうか。

ここでは分かり易い図解で、乱用薬物は正常な脳をおかしくしてしまうこと、そして、繰り返し、繰り返し、乱用薬物を使ってやめられなくなる「依存」を引き起こすことを説明していく。

川崎ダルクを訪ね、薬物依存を体験した人から、実際、身体にどのような影響がでてきたかも聞き出していく。

■なぜ薬物に手を出したの？

薬物依存の体験者に、どのような事がキッカケで乱用薬物を始めたのかを語ってもらう。乱用薬物を始める人は、最初は遊び半分でタバコや酒、そしてシンナーをやり始めていること、又、乱用薬物を使い続けていると幻聴や幻覚などが現れることなど、乱用薬物の恐怖が伝わってくる。

■乱用薬物に対しては外国でも厳しく罰せられる

最近、外国のある国では、日本の若者がトランクに乱用薬物を隠し、次々に逮捕されている。日本の若者は、どのようにして乱用薬物の運び屋になったのだろうか。逮捕した若者を調べている検察庁を訪ね、聞いてみる。外国の乱用薬物の売人は海外旅行や留学中の若者を狙い、小遣いやプレゼントを渡して親しくなり、乱用薬物の運び屋にしようとしているのだ。外国では乱用薬物を海外

へ持ち運ぼうとすると、無期懲役、死刑になることだってあることを訴える。

■薬物の正しい知識を身につけよう

小学生の周りにも乱用薬物の誘惑のワナがいっぱいある。乱用薬物を近づけないためには正しい知識を身につけることだ。ここでは、数名の小学生が、東京税関の情報ひろばを訪ね、乱用薬物について学習している姿を捉えていく。

ある小学校では、麻薬探知犬が訪問し、乱用薬物には、絶対に手を出さないようにと訴えている。

監修 国立大学法人兵庫教育大学大学院
学校教育研究科教授 鬼頭英明

指導 財団法人日本学校保健会
事務局次長 並木茂夫
前・埼玉県川口市立十二月田中学校
教諭 佐藤恵子

取材協力 東京税関
川崎ダルク支援会
仁川空港税関
仁川地方検察庁

資料提供 関東信越厚生局 麻薬取締部

製作統括・監督 高木裕己

撮影 堀田泰寛
淵上 拳／高橋哲也

韓国撮影 權 彝 (Kown Lee)

■ VHS・DVD [カラー約21分]

●お問い合わせ、お買い上げは……

有限
会社 博映商事

810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目3番31

TEL. (092) 741-0306

FAX. (092) 741-6628